Campus Mail

For all the students

FIT Fukuoka Institute of Technology 福岡工業大学

この件のお問い合わせは入試広報課へ
TEL ：092-606-0607
MAIL：nkouhou@fit.ac.jp

掲示期間　2026-141
10 月 28 日～11 月 17 日

FIT-gPBL -工学部「国際工学実習」-

本学　知能機械工学科 × UiTM（マレーシア）× 法政大学 × UM（インドネシア）マレーシアにて共同プログラムを実施しました

本学はグローバルな視野に立ち世界で活躍できる人材・技術者を育成することを目指しています。その教育の一環として工学部各学科では、海外協定校においてグローバル PBL（gPBL）を実施しており、プログラムの修了者は「国際工学実習」の 2 単位が認定されます。昨年度に引き続き、2026 年度も知能機械工学科がマレーシアのマラ工科大学（UiTM）ペナン校において gPBL を実施しました。



プログラムは 2026 年 8 月 31 日（月）から 9 月 13 日（日）にかけて約 2 週間にわたり行われ、本学からは知能機械工学科の学生 6 名が参加し、玉本助教と駒田准教授が引率しました。また、法政大学から 12 名、インドネシアのマラン大学（UM）から 5 名、そして UiTM の学生 6 名が参加し、3 か国・4 大学による国際共同プログラムとなりました。9 月 1 日（火）の開会式後、学生たちは各大学の混成チームに分かれ、ロボットの製作とプログラミングに取り組みました。今年度は従来の 2 台から 4 台へと課題が発展し、NI myRIO、LEGO Mindstorms EV3、M5Stack などの異なる制御機器を組み合わせた 4 台のロボットを連携させ、指定されたミッションの達成を目指しました。学生たちは英語で意見を交わしながら、機構の設計、製作、制御プログラムの開発などを分担し、試行錯誤を重ねて課題に取り組みました。9 月 11 日（金）には、各チームが開発したロボットの性能を競う対戦トーナメントが開催され、白熱した競技が繰り広げられました。競技会に続いて行われた成果発表会では、各チームがロボットの開発内容や実習を通じて得られた成果について、英語で発表しました。実習だけでなく、現地での共同生活や文化交流を通じて異なる文化や価値観への理解も深め、学生たちにとって技術力と国際的なコミュニケーション能力を養う貴重な経験となりました。



開会式（9 月 1 日）



マラ工科大学（UiTM）ペナン校



3 か国 4 大学の学生による共同チーム作業



文化施設訪問（9 月 5 日）



英語での成果発表会（9 月 11 日）



ロボット競技会（9 月 11 日）